

2016/12/19-12/25 デボーションガイド 「ユースマナ」 詩篇 27:4 私は一つのことを主に願った。 私はそれを求めている。私のいのちの日の限り、主の家に住むことを。主の麗しさを仰ぎ見、その宮で、思いにふける、そのために。	2016/12/19(月) 詩篇 104:1-23 この箇所 of 著者は神様の存在と力を自然を通して見ているね。本当の神様を知らないところでは自然そのものを神様として見てしまっていることがあるけれど、この世界の全ては神様が素晴らしく創造されたものなんだ。そしてそれら造られたものは神様の永遠の力と偉大さを表している。この箇所を読むと、神様が創造のわざがどれだけ広く大きいものか分かるね。そして神様が人や動物を自然界の事象によって養っていることが記されている。 ・自然を神様が創造されたものとして見てみよう。そこにどんな感動があるだろうか？ ・私たちを多くの方法で養ってくださっている方は、実は神様なんだ。イエス様は空の鳥を指してそのことを弟子たちに教えたね。だから心配しないようにと言われました。あなたの心にはどんな心配があるだろうか？そのことを素直に神様に祈って神様に委ねよう。	2016/12/20(火) 詩篇 104:24-35 この世界は、神様の知恵によって造られ、神様の造られたもので満ちていると書いてあるね(24) 神様はこの世界を造った時「非常に良い」と言って喜んだんだ。だからこそ、作者はいのちのある限り神様を賛美すると言っているんだよ！(33) 自然を見る時に神様を賛美しよう！！ 神様に喜ばれ、神様に造られた物として自分自身の事を喜ぼう！！ そして心が神様と一つになるように、罪から離れられるように祈ろう！！(34.35)	2016/12/21(水) 詩篇 105:1-15 今日、歴史の中に働いてくださる主の御名をほめたたえよう。 神様は、8 節「主は、ご自分の契約をとこしえに覚えておられる。お命じになったみことばは千代にもおよぶ。」とあるように、ご自分の約束にどこまでも忠実であられた。 一方、イスラエルの人々は、過去を忘れやすかった。神様が行なわれた多くのみわざや、奇蹟、さばきを忘れてしまっていた。 「そのすべての奇しいみわざに思いを潜めよ。」 私たちも、イエス様の十字架によってすべての罪がきよめられたことや、神様の恵みを思いおこし、主に感謝をささげよう。
2016/12/22(木) 詩篇 105:16-45 「大きな物語」 ■今日の箇所では神様がなされた歴史的な御業が語られています。創世記、出エジプト記、民数記に記されている歴史です。 ■私たちは積み上げられた歴史の上に立っています。歴史は神様がつむぐ大きな物語です。私たちはその物語をどれだけ語ることができるでしょうか。今日の箇所にあるヨセフやモーセの歴史についてです。またそれだけではありません。クリスマスもその物語の大切な一場面です。 ■聖書の歴史は物語に欠かせません。しかし歴史の上に立つ私たち一人ひとりの物語も、その続編である事を忘れてはいけません。私たちは聖書に比べるととても短い自分の人生を物語ることができるでしょうか。そこにこそ神様の御業があらわされているはずです。 ■今日の一日が、主の物語の一部である事を覚えて祈り、出て行きましょう！	2016/12/23(金) ヨハネ 1:1-5 ヨハネはイエスがどのような方か、何をなされたのかを「ことば」という表現で表している。 これにはいのちがあり、そのいのちが人の光だったとあります。イエスは私たちの光であり、やみに対抗する為に必要な方です！ 5 節を読むと、すでにキリストが勝利している事がわかる。人である私たちもキリストによってその勝利をつかむ事が出来る。 どんな時も勝利して行けるよう神様により頼もう！そして世の光として歩もう！キリストがいのちであり光です。と宣言する祈りをして出て行こう！	2016/12/24(土) ヨハネ 1:6-13 ヨハネは常にキリストがくることを指し示していた。この世は神様が治めている。その世にまことの光として神様がイエス様を遣わしたが、この世、つまり私たち人はイエス様を受け入れなかった。私たちの罪は、イエス様よりも他のものを大切にして神様との関係を離れさせる。 しかし、その現実を認め、イエス様を信じて救いを求めるなら努力や、環境、血筋に関係なく神様の子どもとされるんだ。今日感謝をもってその救いを受け取ろう。そしてヨハネのように光を証する者として遣わしてくださいと祈ろう！	2016/12/25(日) ヨハネ 1:14-18 今日はクリスマスです。神様であるお方が、また、この世界をお造りになったお方が、どのようにしてこの世界においてになったのでしょうか。「人となって」が答えです。神様が肉体をお取りになったという、驚くようなことが起こったのです。旧約聖書で神様の臨在に触れた人々は、誰もが恐れおののきました。しかし、「ことば」は目で見ることができ、人々の間にお住まいになられました。 今日はクリスマスをお祝いすると同時に、人となって私たちの間に住まわれたイエス様を心を尽くしてほめたたえましょう！メリークリスマス！

